

# 沖縄地方の天候

2020年8月と夏（6月～8月）

令和2年9月2日 沖縄気象台

## 【 8月 】

天候経過（月のまとめ）	1
天候経過（旬別）	2
大気の流れ	3
日々の天気図（午前9時）・気象概況	4
地上気象 気象経過図	
那覇・名護・久米島・南大東（南大東島）	6
宮古島・石垣島・西表島・与那国島	7
アメダス（月平均気温・月降水量・月間日照時間）	
分布図	8
極値・順位値更新表（月）、生物季節観測表	9

## 【 夏 】

夏の天候	10
夏の大気の流れ	11
沖縄地方の夏（6月～8月）	
の平均気温と降水量の経年変化	12

※本報告は9月2日時点の資料で作成したものです

本件担当：沖縄気象台 地球環境・海洋課  
お問い合わせ先：098-918-4012

## 天 候 経 過 (月のまとめ)

### 【8月】

沖縄地方は、太平洋高気圧に覆われて晴れの日が多かったが、台風や湿った空気の影響で曇りや雨の日もあり、沖縄本島地方と八重山地方では大荒れの天気となる日があった。

平均気温は、全ての地点（気象官署及び特別地域気象観測所）で平年を上回り、地域平均平年差は+0.5℃と高かった。降水量は、全ての地点（気象官署及び特別地域気象観測所）で平年を上回り、地域平均平年比は174%とかなり多かった。伊原間では、月降水量の多いほうからの8月の極値を更新した。日照時間は、与那国島を除く全ての地点（気象官署及び特別地域気象観測所）で平年を下回り、地域平均平年比は90%と少なかった。

**平均気温・降水量・日照時間の平年差（比）と階級**

	平均気温 (°C)	平年差 (°C)	階 級	降水量 (mm)	平年比 (%)	階 級	日照時間 (h)	平年比 (%)	階 級
那 覇	29.4	+0.7	+	370.0	154	+	184.8	86	-
名 護	29.3	+0.7	++	475.5	192	+	202.6	96	0
久米島	29.3	+0.7	+	445.0	244	++	222.5	94	0
南大東島	29.1	+0.8	++	177.5	104	0	222.1	91	-
宮古島	28.7	+0.2	+	479.0	182	++	183.2	83	-
石垣島	29.6	+0.4	+	474.0	181	+	206.2	88	-
西表島	28.8	+0.5	++	562.5	206	++	205.5	89	-
与那国島	28.9	+0.4	+	230.5	108	0	228.9	100	0
沖縄地方		+0.5	+		174	++		90	-

- (注) 1. 「階級」の欄の符号は、以下のことを示す。  
 ++: かなり高い(かなり多い)、+: 高い(多い)、0: 平年並、  
 -: 低い(少ない)、--: かなり低い(かなり少ない)
2. 「降水量」欄の — は無降水を示す。
3. 沖縄地方の地域平均平年差(比)とは、那覇・久米島・宮古島・石垣島・与那国島の5地点の平年差(比)の平均値を示す。
4. “)”付きの値は準正常値(欠測を含むが許容する資料数を満たす)を意味する。
5. “)”付きの値は資料不足値(欠測を含み許容する資料数を満たさない)を意味する。
6. “X”は欠測を意味する。
7. 表中のデータは気象官署及び特別地域気象観測所における値である。
8. 平年値の統計期間は1981～2010年である。

## 天 候 経 過 (旬別)

### 【8月上旬】

沖縄地方は太平洋高気圧に覆われて晴れの日が多かったが、台風第4号や台風第5号、湿った空気の影響で大雨や大荒れの天気となった所があった。3日は波照間で日最大1時間降水量54.0mmを観測し、8月としての極値を更新した。

沖縄地方の平均気温は高く、降水量は多く、日照時間は少なかった。

	平均気温 (°C)	平年差 (°C)	階 級	降水量 (mm)	平年比 (%)	階 級	日照時間 (h)	平年比 (%)	階 級
那 覇	29.7	+0.9	+	60.0	84	0	65.4	95	0
名 護	29.5	+0.9	+	49.5	64	0	68.9	101	0
久 米 島	29.6	+0.9	+	77.5	158	+	80.7	103	0
南大東島	29.2	+0.9	+	74.0	110	+	81.1	105	0
宮 古 島	28.6	0.0	0	68.5	100	0	61.3	83	-
石 垣 島	29.4	+0.1	0	215.0	359	++	56.0	70	-
西 表 島	28.5	+0.1	0	326.5	462	++	62.6	78	-
与那国島	28.9	+0.3	0	153.5	233	+	63.4	82	-
沖縄地方		+0.4	+		187	+		87	-

### 【8月中旬】

沖縄地方は太平洋高気圧に覆われて晴れの日が多かったが、湿った空気や熱帯低気圧の影響で曇りや雨となった所があった。14日と16日は宮古島地方で大雨となった所があり、14日は鏡原で日最大1時間降水量74.5mmを観測し、8月としての極値を更新した。

沖縄地方の平均気温はかなり高く、降水量は平年並で、日照時間は多かった。

	平均気温 (°C)	平年差 (°C)	階 級	降水量 (mm)	平年比 (%)	階 級	日照時間 (h)	平年比 (%)	階 級
那 覇	30.2	+1.5	++	0.0	0	--	88.3	128	+
名 護	29.8	+1.2	++	2.0	2	--	93.3	135	++
久 米 島	29.9	+1.2	++	6.5	9	-	97.9	130	+
南大東島	29.3	+1.0	++	27.5	54	0	90.3	113	+
宮 古 島	29.3	+0.8	++	64.5	74	0	73.9	103	0
石 垣 島	30.1	+0.9	++	41.5	54	0	95.1	124	+
西 表 島	28.9	+0.5	++	56.0	77	0	86.6	117	+
与那国島	29.2	+0.7	+	30.0	62	0	93.6	126	+
沖縄地方		+1.0	++		40	0		122	+

### 【8月下旬】

沖縄地方は台風第8号や台風第9号などの影響で曇りや雨の日が多く、大雨や大荒れの天気となった所があった。31日は渡嘉敷で日最大瞬間風速43.5m/s(東)を観測し、8月としての極値を更新した。

沖縄地方の降水量はかなり多く、日最大1時間降水量は24日に渡嘉敷で115.5mmを観測し、日降水量は22日に仲筋で218.5mmを観測するなど、複数の地点で通年または8月としての極値を更新した。沖縄地方の平均気温は平年並だったが、26日は旧東で日最低気温23.2°Cを観測し、日最低気温の低い方からの8月の極値を更新した。沖縄地方の日照時間はかなり少なかった。

	平均気温 (°C)	平年差 (°C)	階 級	降水量 (mm)	平年比 (%)	階 級	日照時間 (h)	平年比 (%)	階 級
那 覇	28.5	-0.1	0	310.0	395	++	31.1	40	--
名 護	28.7	+0.2	0	424.0	529	++	40.4	55	--
久 米 島	28.4	0.0	0	361.0	569	++	43.9	53	--
南大東島	28.9	+0.7	+	76.0	145	+	50.7	58	--
宮 古 島	28.4	+0.1	0	346.0	323	++	48.0	64	--
石 垣 島	29.2	+0.2	0	217.5	175	+	55.1	70	--
西 表 島	29.0	+0.9	++	180.0	138	0	56.3	73	-
与那国島	28.8	+0.4	+	47.0	48	0	71.9	93	0
沖縄地方		+0.1	0		302	++		64	--

表の(注)は、前頁と同様

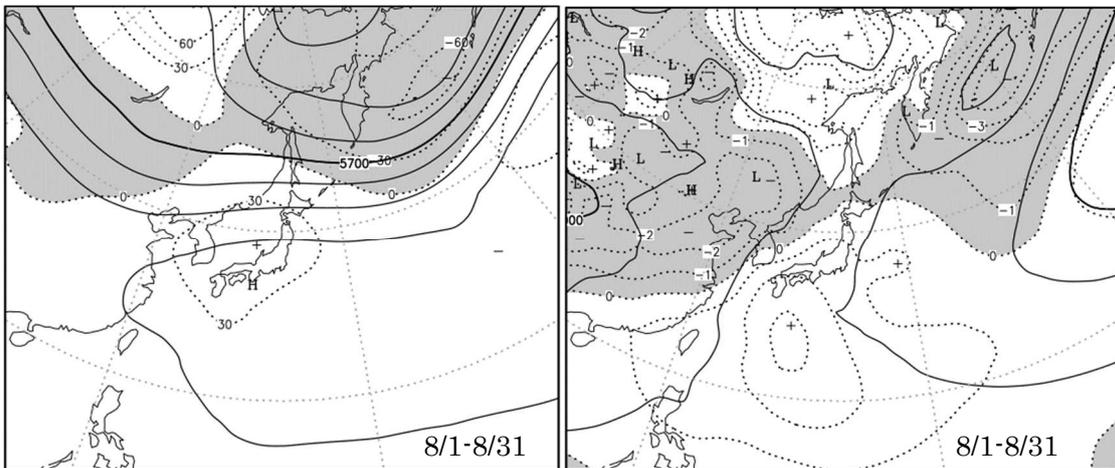
## 大気の流れ

2020年8月

500hPa面の平均高度（左図）は、日本付近では亜熱帯ジェット気流が平年より北に偏っており、日本の南海上の亜熱帯高気圧は太平洋全体にわたって強く、西や北西に張り出し、平年より高度が高かった。

平均海面気圧（右図）は、北海道以北では低気圧が通りやすかったことに対応して気圧が平年より低く、日本の南海上では太平洋高気圧が強く、東日本以西を覆った。

このため、沖縄地方は、暖かい空気に覆われやすかった。

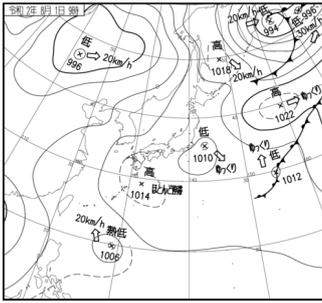


左図 日本付近の500hPa面の平均高度  
等値線の間隔は実況（実線）が60m、  
平年差（破線）が30mである。  
陰影部は高度が平年より低い領域を示す。

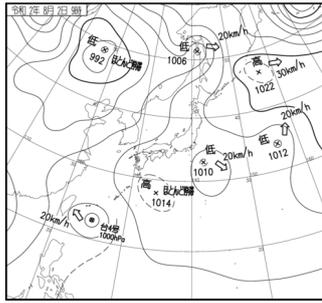
右図 日本付近の平均海面気圧  
等値線の間隔は実況（実線）が4hPa、  
平年差（破線）が1hPaである。  
陰影部は気圧が平年より低い領域を示す。

# 日々の天気図（午前9時）・気象概況

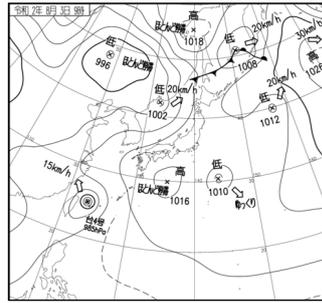
2020年8月1日～8月16日



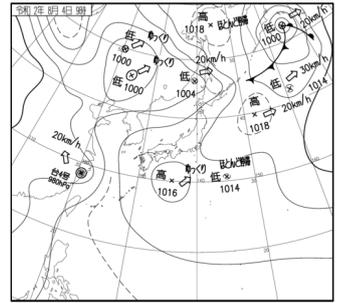
2020年8月1日  
高気圧に覆われる。



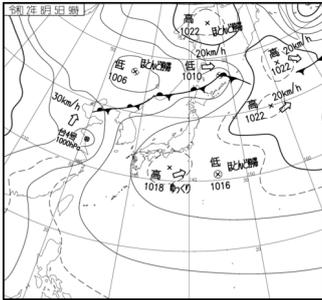
8月2日  
沖縄本島地方と大東島地方は高気圧に覆われる。先島諸島は台風第4号の影響を受ける。



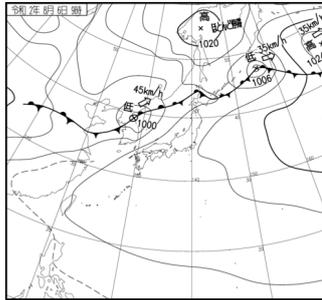
8月3日  
沖縄本島地方と大東島地方は高気圧に覆われる。先島諸島は台風第4号の影響を受ける。



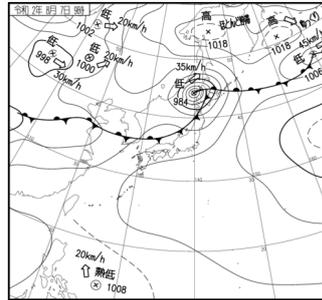
8月4日  
沖縄本島地方と大東島地方は高気圧に覆われる。先島諸島は湿った空気の影響を受ける。



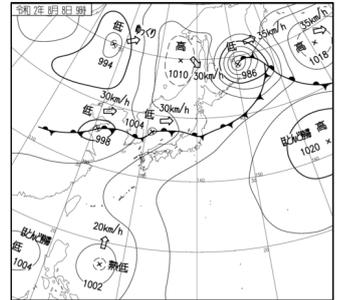
8月5日  
高気圧に覆われる。



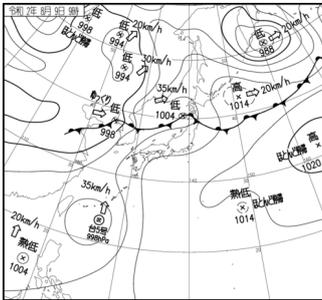
8月6日  
高気圧に覆われる。



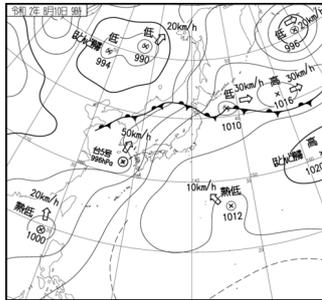
8月7日  
高気圧に覆われる。



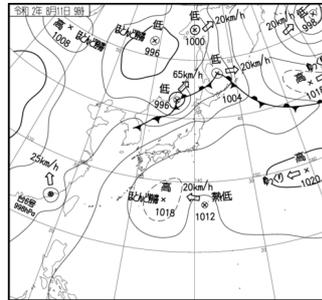
8月8日  
沖縄本島地方と先島諸島は高気圧に覆われる。大東島地方は湿った空気の影響を受ける。



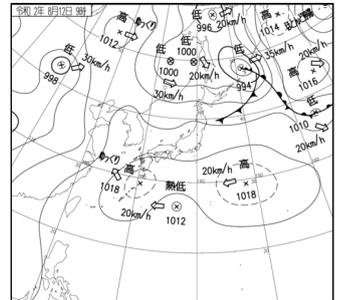
8月9日  
台風第5号の影響を受ける。



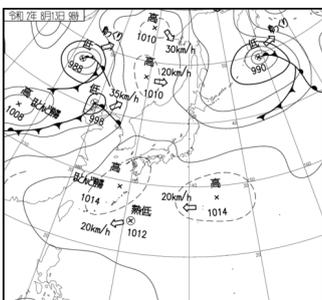
8月10日  
湿った空気の影響を受ける。



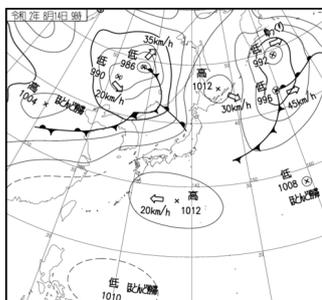
8月11日  
沖縄本島地方と先島諸島は湿った空気の影響を受ける。大東島地方は高気圧に覆われる。



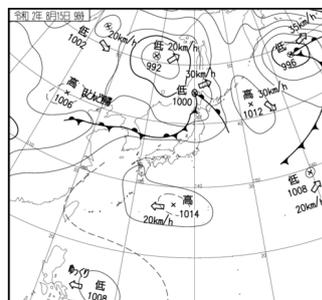
8月12日  
沖縄本島地方と先島諸島は高気圧に覆われる。大東島地方は湿った空気の影響を受ける。



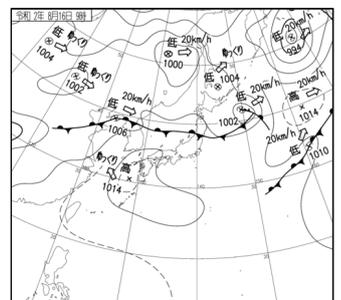
8月13日  
沖縄本島地方と先島諸島は高気圧に覆われる。大東島地方は熱帯低気圧の影響を受ける。



8月14日  
沖縄本島地方と大東島地方は高気圧に覆われる。先島諸島は湿った空気の影響を受ける。



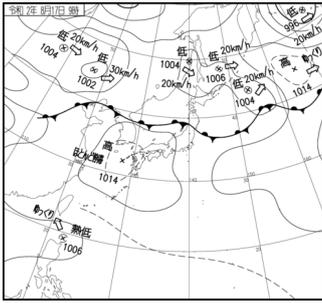
8月15日  
高気圧に覆われる。



8月16日  
沖縄本島地方と大東島地方は高気圧に覆われる。先島諸島は湿った空気の影響を受ける。

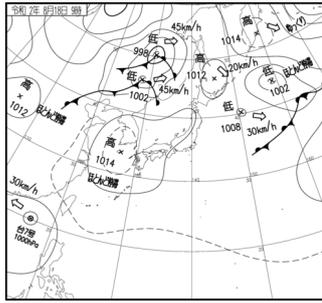
## 日々の天気図（午前9時）・気象概況

2020年8月17日～8月31日



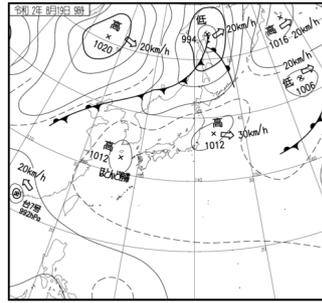
8月17日

沖縄本島地方は高気圧に覆われる。大東島地方と先島諸島は湿った空気の影響を受ける。



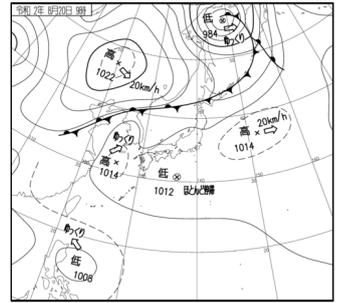
8月18日

高気圧に覆われる。



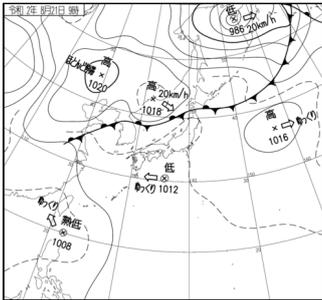
8月19日

高気圧に覆われる。



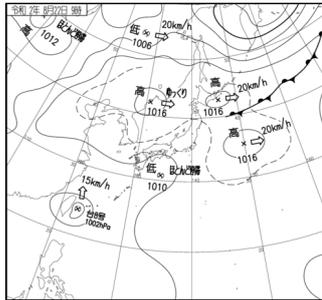
8月20日

高気圧に覆われる。



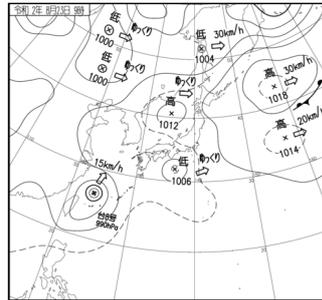
8月21日

沖縄本島地方と大東島地方は高気圧に覆われる。先島諸島は熱帯低気圧の影響を受ける。



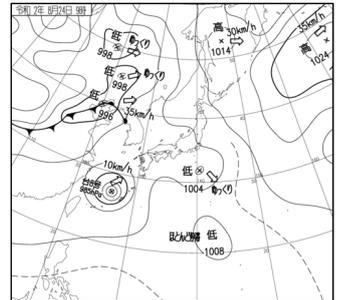
8月22日

沖縄本島地方と先島諸島は台風第8号の影響を受ける。大東島地方は湿った空気の影響を受ける。



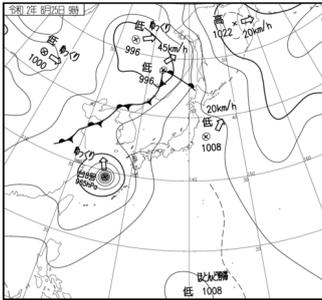
8月23日

台風第8号の影響を受ける。



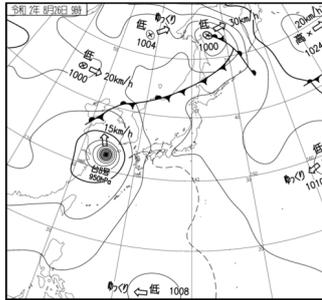
8月24日

台風第8号の影響を受ける。



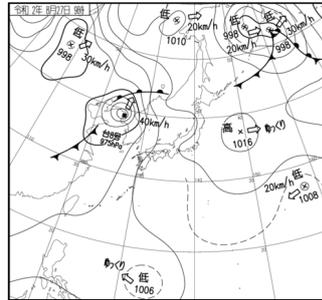
8月25日

沖縄本島地方と大東島地方は台風第8号の影響を受ける。先島諸島は高気圧に覆われる。



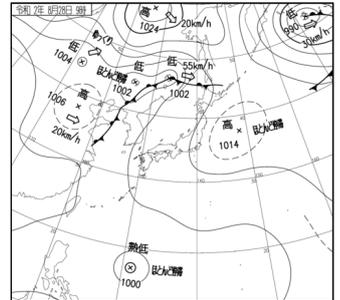
8月26日

沖縄本島地方と大東島地方は湿った空気の影響を受ける。先島諸島は高気圧に覆われる。



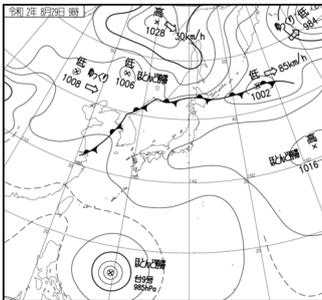
8月27日

湿った空気の影響を受ける。



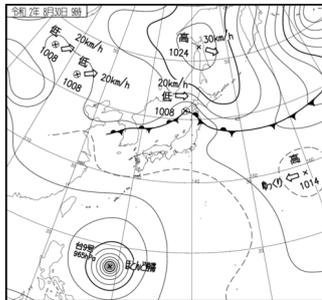
8月28日

沖縄本島地方と先島諸島は湿った空気の影響を受ける。大東島地方は高気圧に覆われる。



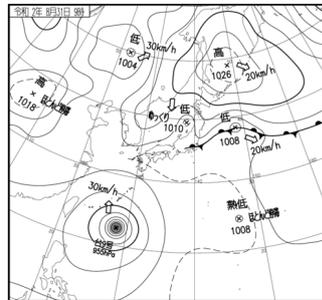
8月29日

高気圧に覆われる。



8月30日

高気圧に覆われる。

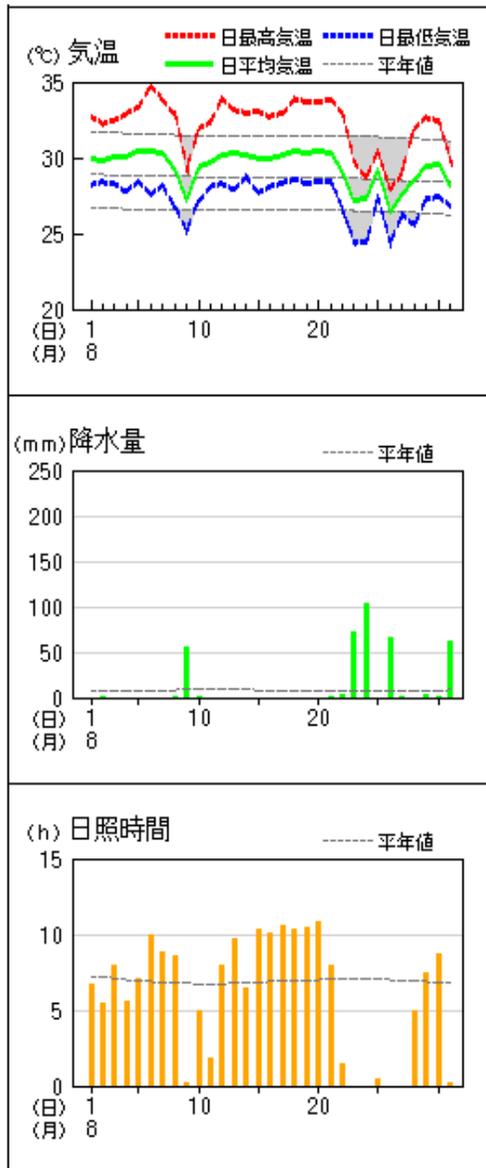


8月31日

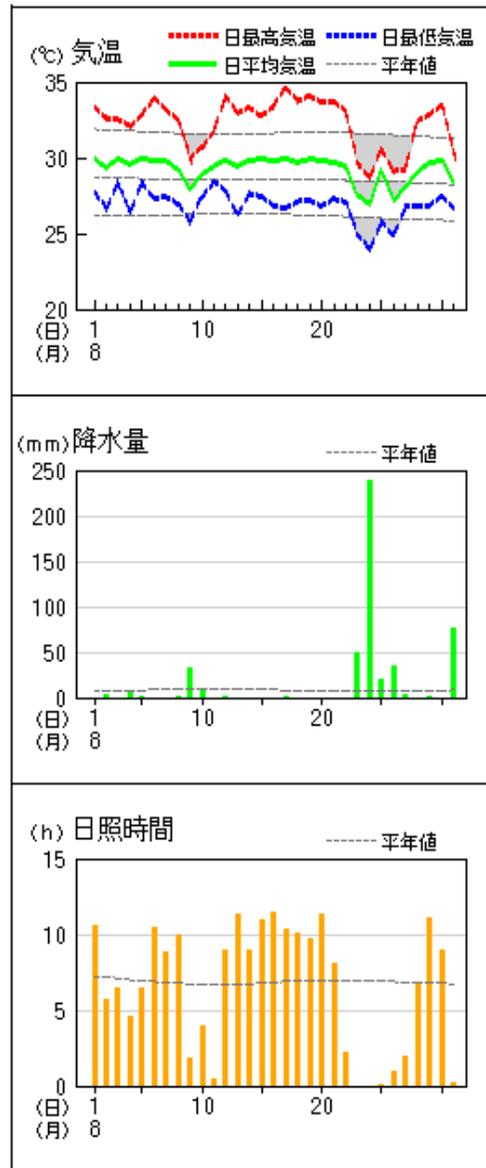
台風第9号の影響を受ける。

地上気象 気象経過図：2020年08月01日-2020年08月31日

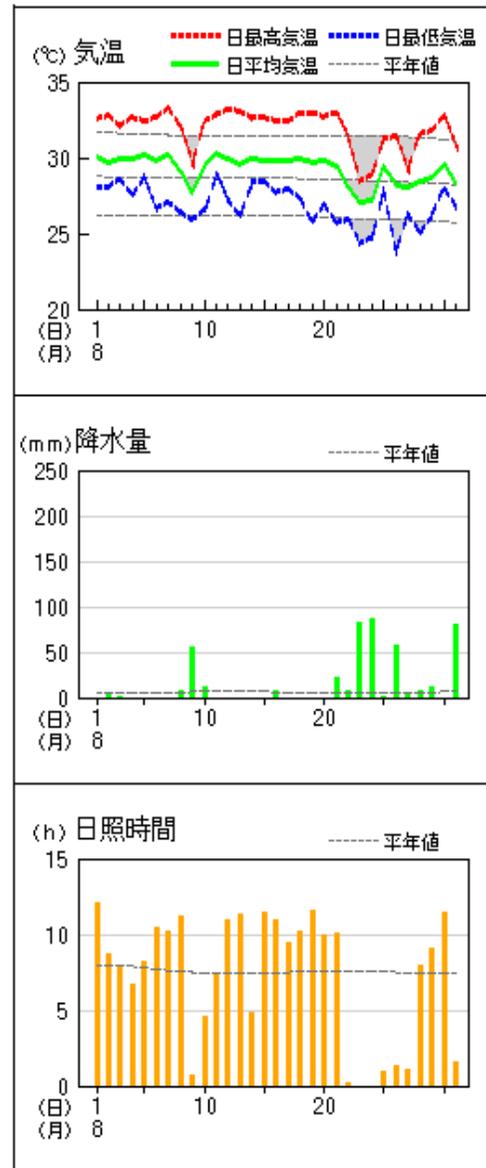
那覇



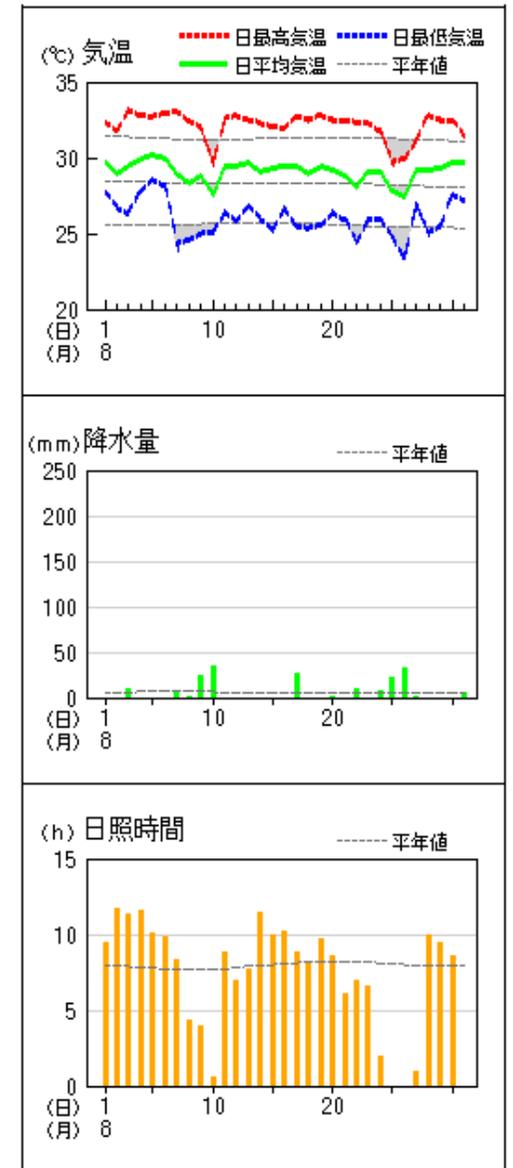
名護



久米島

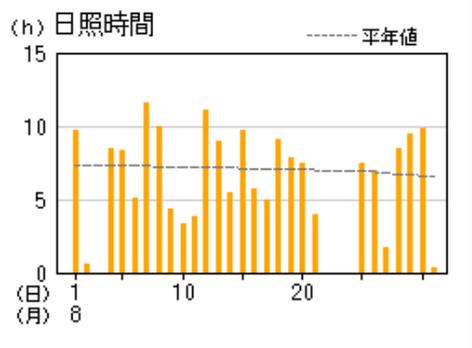
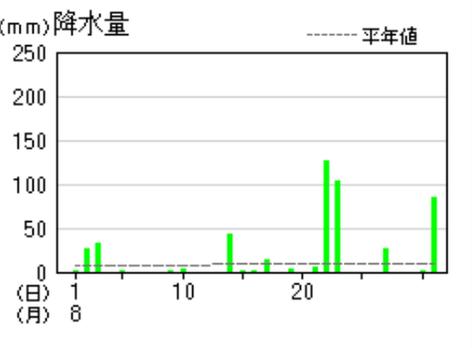
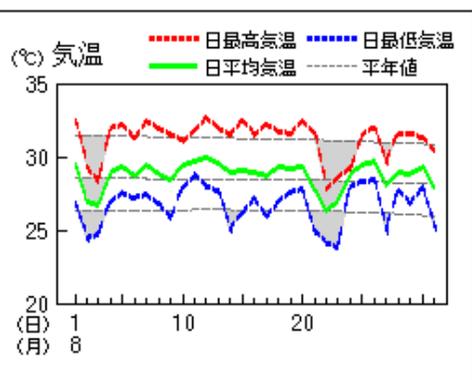


南大東 (南大東島)

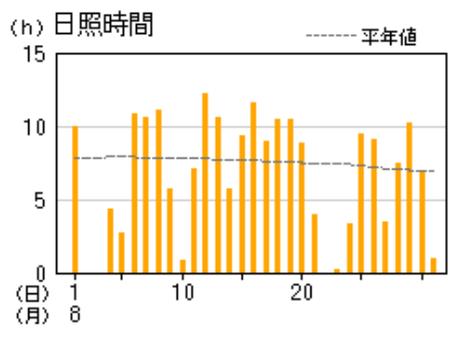
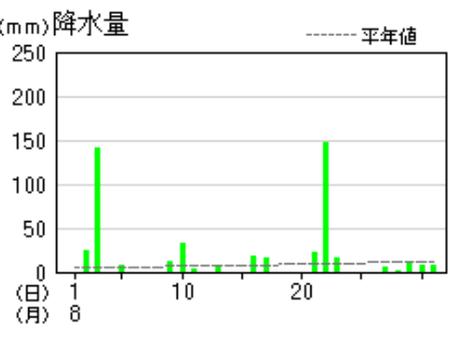
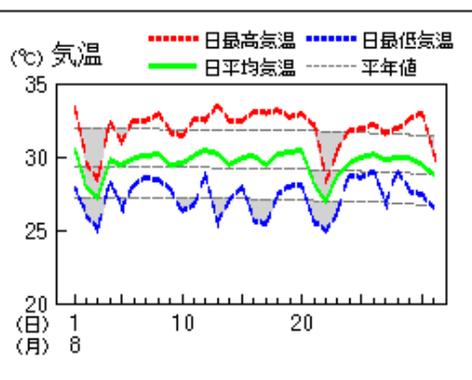


地上気象 気象経過図：2020年08月01日-2020年08月31日

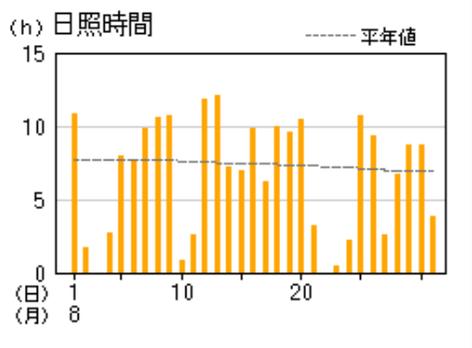
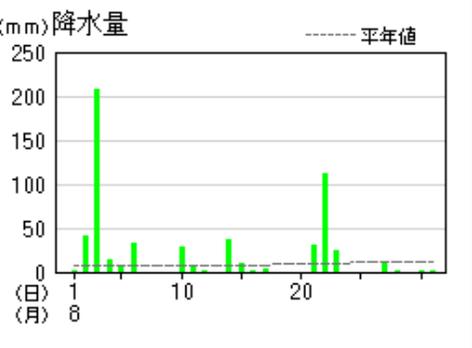
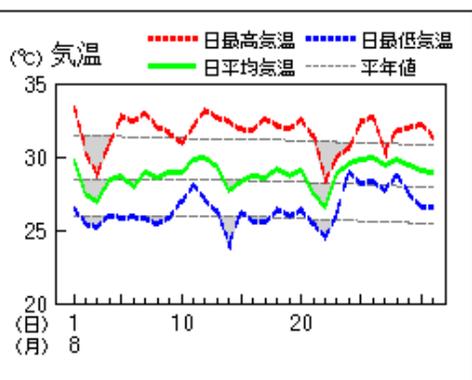
宮古島



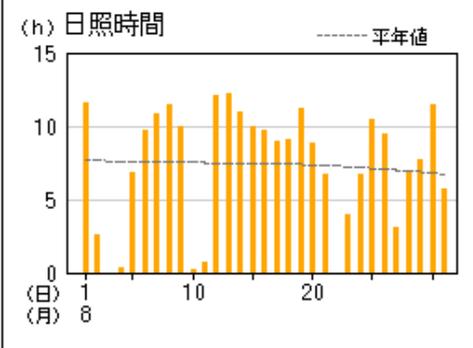
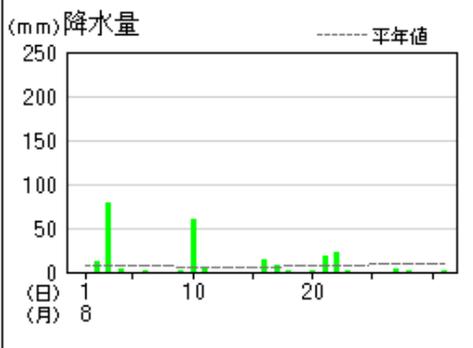
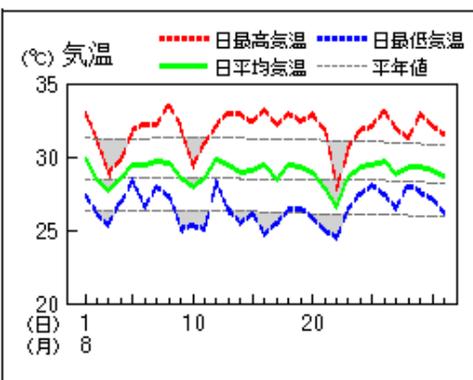
石垣島



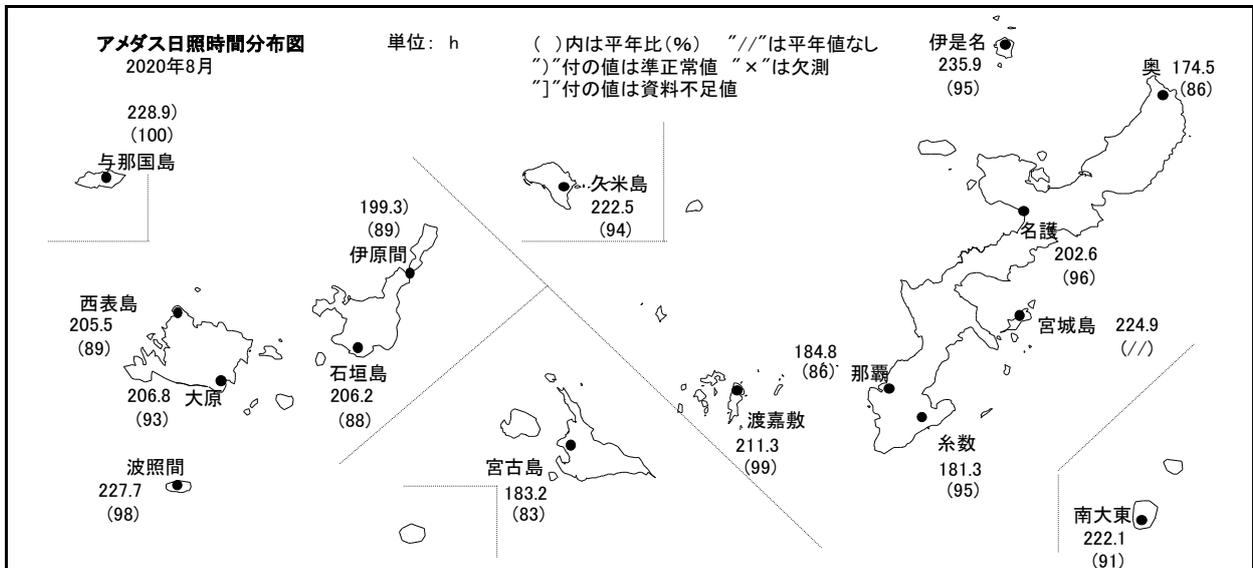
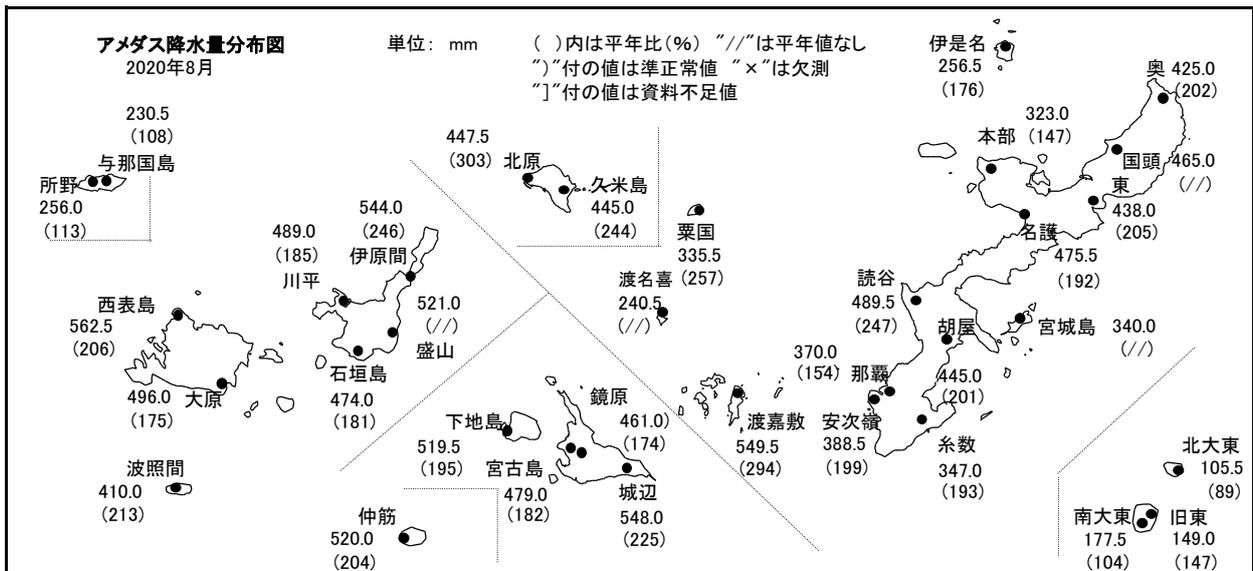
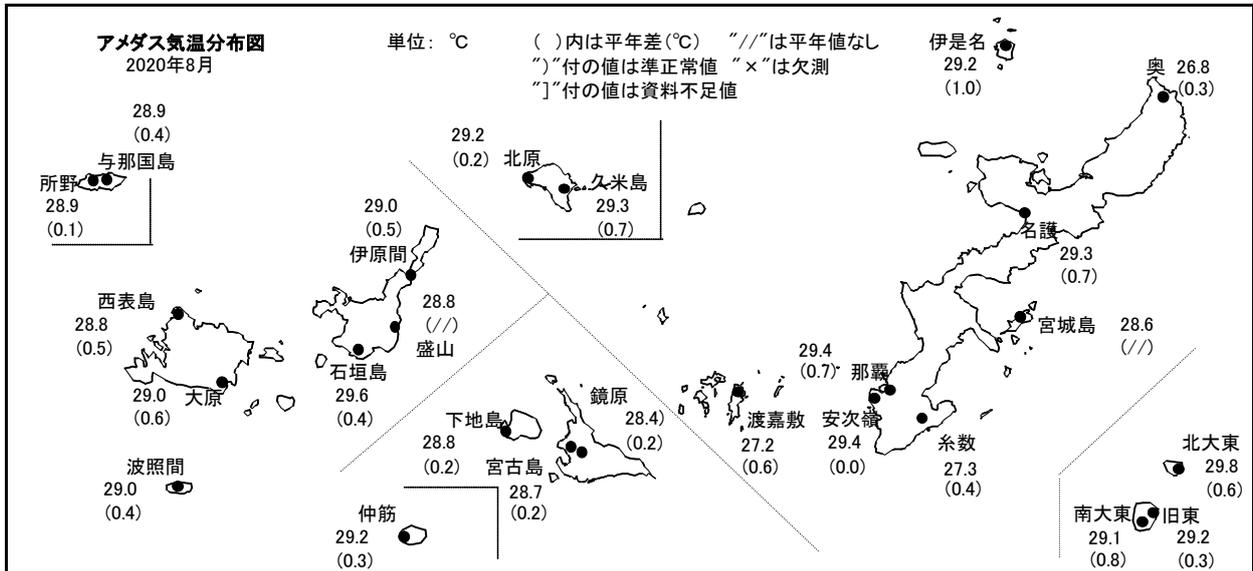
西表島



与那国島



# アメダス(月平均気温・月降水量・月間日照時間)分布図



・ 統計期間が短いため、平年値がない地点があります。

## 極値・順位値更新表（月）

地上気象観測所

2020年8月

日の統計値の1位及び月の統計値の3位までの順位を更新はありません。

アメダス観測所

地点名	要素	更新した値	観測日（月）	順位	極値(観測日・月)	
仲筋	日降水量（mm）	218.5	2020年8月22日	1	184	2004年8月24日
伊原間	日降水量（mm）	183.0	2020年8月22日	1	182	2004年8月24日
宮城島	日降水量（mm）	159.5	2020年8月24日	1	114.0	2019年8月2日
波照間	日最大1時間降水量（mm）	54.0	2020年8月3日	1	46	2007年8月25日
鏡原	日最大1時間降水量（mm）	74.5	2020年8月14日	1	68.0	2018年8月12日
仲筋	日最大1時間降水量（mm）	62.5	2020年8月21日	1	47.5	2012年8月6日
奥	日最大1時間降水量（mm）	67.0	2020年8月24日	1	65.0	2008年8月25日
読谷	日最大1時間降水量（mm）	76.0	2020年8月24日	1	65	2005年8月16日
渡嘉敷	日最大1時間降水量（mm）	115.5	2020年8月24日	1	83	1997年8月7日
旧東	日最低気温の低い方から（℃）	23.2	2020年8月26日	1	23.8	2011年8月11日
鏡原	日最大10分間降水量（mm）	18.5	2020年8月14日	1	18.0	2016年8月5日
仲筋	日最大10分間降水量（mm）	19.0	2020年8月21日	1	18.5	2018年8月18日
伊是名	日最大10分間降水量（mm）	17.0	2020年8月23日	1	15.0	2012年8月28日
川平	日最大10分間降水量（mm）	20.0	2020年8月23日	1	15.0	2012年8月31日
胡屋	日最大10分間降水量（mm）	18.5	2020年8月24日	1	15.5	2014年8月1日
渡嘉敷	日最大10分間降水量（mm）	26.0	2020年8月24日	1	18.0	2012年8月27日
渡嘉敷	日最大瞬間風速・風向（m/s）	東 43.5	2020年8月31日	1	南南東 42.3	2011年8月6日
伊原間	月降水量の多い方から（mm）	544.0	2020年8月	1	537	2004年8月

注1：日及び月の統計値の1位更新を記載していますが、統計期間10年未満の地点は除いています。

注2：1位が更新された場合の「極値」欄は、従来の極値とします。

注3：\*印は下位と同値（タイ記録）を意味します。

## 生物季節観測表

2020年8月

観測場所	種別（代替種目）	現象	本年発現	平年値	昨年発現	発現 平年差	最早日	最晩日
			月 日	月 日	月 日			
（1）植物								
なし								
（2）動物								
南大東島	モズ	初鳴	8月27日	8月31日	8月27日	-4	8月5日	10月25日

注：平年差の“-”は発現が平年に比べて早く、“+”は発現が平年に比べて遅いことを示します。

# 夏の天候

2020年6月～8月

## 天候経過

6月上旬は梅雨前線の影響で曇りや雨の日が多かったが、6月中旬は太平洋高気圧に覆われて晴れの日が多かった。その後7月までは、太平洋高気圧に覆われて晴れた日もあったが、前線や湿った空気の影響で曇りや雨となる日もあり、天気は数日の周期で変わった。8月は、太平洋高気圧に覆われて晴れの日が多かったが、台風や湿った空気の影響で曇りや雨の日もあり、沖縄本島地方と八重山地方では大荒れの天気となる日があった。

平均気温は、全ての地点（気象官署及び特別地域気象観測所）で平年を上回り、地域平均平年差は+1.0℃とかなり高く、統計を開始した1946年以来第2位の記録となった。降水量は、全ての地点（気象官署及び特別地域気象観測所）で平年を上回り、地域平均平年比は166%とかなり多く、統計を開始した1946年以来第3位の記録となった。日照時間の地域平均平年比は101%と平年並だった。

### 平均気温・降水量・日照時間の平年差（比）と階級

【2020年6月～8月】

	気温 (℃)	平年差 (℃)	階級	降水量 (mm)	平年比 (%)	階級	日照時間 (h)	平年比 (%)	階級
那覇	28.9	+0.8	++	985.5	157	++	595.6	96	0
名護	28.7	+0.7	++	1157.0	180	++	579.4	94	-
久米島	29.1	+1.0	++	1174.5	208	++	631.2	96	-
南大東島	28.7	+0.9	++	678.5	148	+	737.5	100	0
宮古島	29.0	+0.9	++	950.0	164	++	649.4	99	0
石垣島	29.8	+0.9	++	1167.0	195	++	749.6	106	+
西表島	29.2	+1.0	++	794.0	130	+	697.6	102	0
与那国島	29.4	+1.2	++	534.0	104	0	724.0	108	+
沖縄地方		+1.0	++		166	++		101	0

- (注) 1. 「階級」の欄の符号は、以下のことを示す。  
 ++: かなり高い(多い)、+: 高い(多い)、0: 平年並、  
 -: 低い(少ない)、--: かなり低い(少ない)
2. 「降水量」欄の「-」は無降水を示す。
3. 沖縄地方の平年差(比)とは、那覇・久米島・宮古島・石垣島・与那国島の5地点の平年差(比)の平均値を示す。
4. “)”付きの値は準完全値(欠測を含むが許容する資料数を満たす)を意味する。
5. “)”付きの値は資料不足値(欠測を含み許容する資料数を満たさない)を意味する。
6. “X”は欠測を意味する。
7. 表中のデータは気象官署(气象台、特別地域気象観測所)における値である。

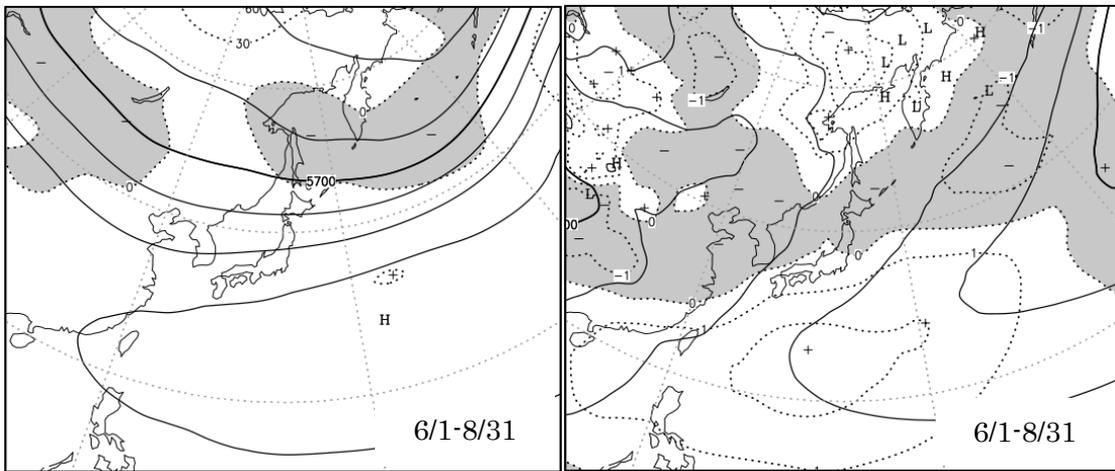
## 夏の大気の流れ

2020年6月～2020年8月

500hPa面の平均高度（左図）は、日本付近では平年より高く、亜熱帯高気圧は日本の南海上を中心に強かった。

平均海面気圧（右図）は、日本の南海上で太平洋高気圧が強く、また、南西方向に張り出した。

このため、沖縄地方は暖かい空気に覆われやすかった。



左図 日本付近の500hPa面の平均高度  
等値線の間隔は実況（実線）が60m、  
平年差（破線）が30mである。  
陰影部は高度が平年より低い領域を示す。

右図 日本付近の平均海面気圧  
等値線の間隔は実況（実線）が4hPa、  
平年差（破線）が1hPaである。  
陰影部は気圧が平年より低い領域を示す。

## 沖縄地方の夏（6月～8月）の平均気温と降水量の経年変化

沖縄地方の2020年夏（6月～8月）の平均気温の地域平均平年差は $+0.95^{\circ}\text{C}$ であった。1897年の統計開始以降の長期変化傾向（赤色の実線）は、100年間に $1.35^{\circ}\text{C}$ の割合で上昇している（図1）。

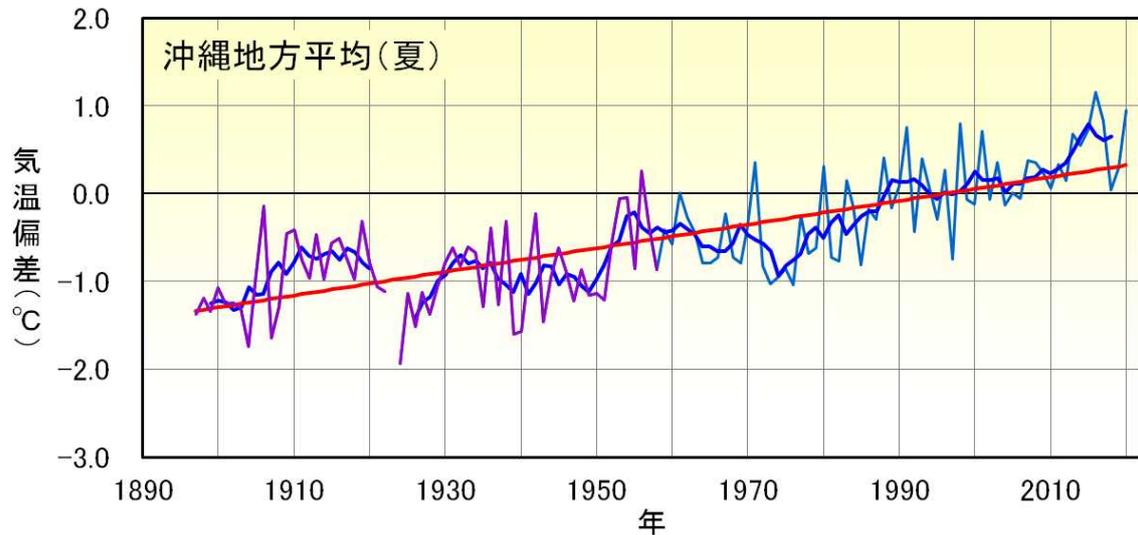


図1 沖縄地方の夏（6月～8月）の平均気温の地域平均平年差の経年変化

[1897～2020年の124年間]

横軸は西暦〔年〕、縦軸は沖縄地方の平均気温の地域平均平年差〔 $^{\circ}\text{C}$ 〕を示す。

水色の折れ線グラフは5地点のデータが揃っている期間、紫色の折れ線グラフは5地点未満の期間、青色の太線は各年の統計値の5年移動平均値、赤色の実線は各年の統計値の長期変化傾向。

那覇の1927年4月以前は、移転の影響を補正したデータを用いている。

1923年は那覇観測値欠測。

沖縄地方の2020年夏（6月～8月）の降水量の地域平均平年差は+384.9mmであった。長期変化傾向は、平均気温とは異なり明確な特徴は見られない（図2）。

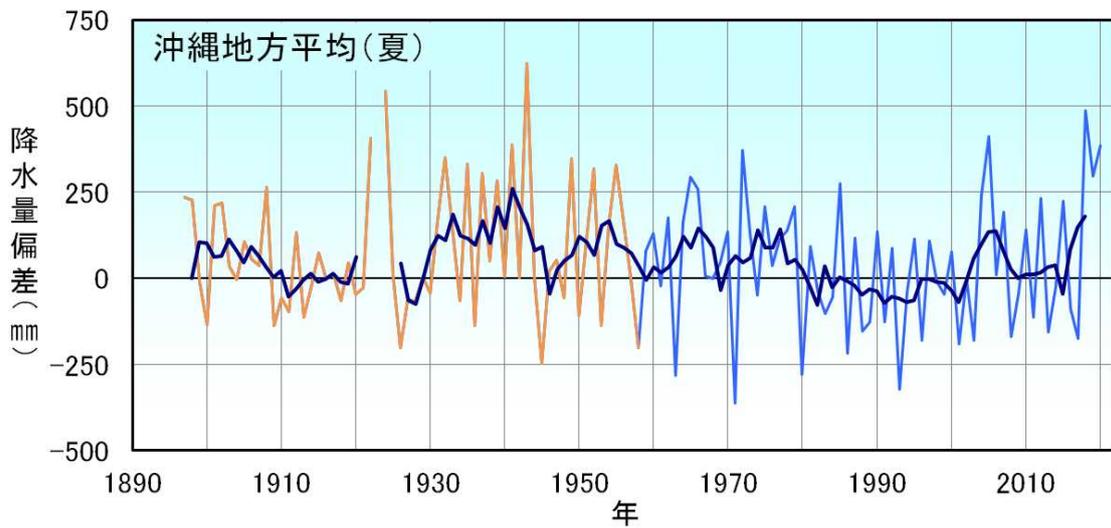


図2 沖縄地方の夏（6月～8月）の降水量の地域平均平年差の経年変化  
[1897年～2020年の124年間]

横軸は西暦 [年]、縦軸は沖縄地方の降水量の地域平均平年差 [mm] を示す。  
水色の折れ線グラフは5地点のデータが揃っている期間、橙色の折れ線グラフは5地点未満の期間、青色の太線は各年の統計値の5年移動平均値。  
1923年は那覇観測値欠測。

**【注】**

この資料においては、沖縄地方の平均気温と降水量の地域平均平年差は、那覇・久米島・宮古島・石垣島・与那国島の5地点より算出している。また、上記5地点のうち2地点以上で観測値が存在する期間について算出しているため、統計開始は1897年からとなる。沖縄地方の平均気温の地域平均平年差は、長期的なトレンドの評価のため、小数第2位まで求めている。